

令和8年2月20日

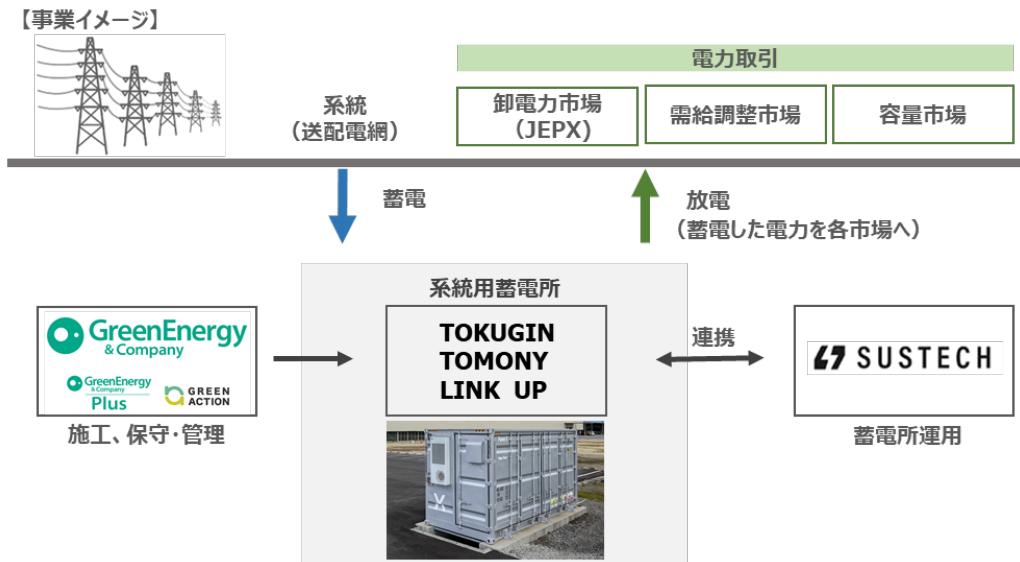
とくぎんトモニリングアップ株式会社による系統用蓄電池事業への参入について ～令和8年夏頃の運転開始を予定～

トモニホールディングスグループの株式会社徳島大正銀行の 100%子会社であるとくぎんトモニリンクアップ株式会社（以下「リンクアップ」という。）は、徳島県板野郡で系統用蓄電池事業へ参入することを決定しましたので、お知らせいたします。なお、四国内の地方銀行グループによる系統用蓄電池事業への参入は、当社が初めてとなります。

天候や季節によって発電量が変動する再生可能エネルギーの導入が拡大する中、系統用蓄電池事業は電力の安定供給のために蓄電や放電を行うことにより、その出力変動を吸収し電力の需給バランスを最適化することができる事業です。今回の系統用蓄電池事業への参入は、リンクアップが進めてきた再生可能エネルギーの発電・売電事業及び蓄電事業としての取り組みとなります。

本事業は、株式会社グリーンエナジー&カンパニー（徳島県板野郡松茂町、代表取締役社長：鈴江 崇文）の100%子会社である株式会社グリーンエナジー・プラス（東京都港区、代表取締役：竹村 敏之）が系統用蓄電池設備の施工を担い、日本国内メーカーである株式会社パワーエックス（岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長CEO：伊藤 正裕）製の蓄電池システムを用いた系統用蓄電池設備（出力1,990kW／容量8,226kWh）を導入するものです。完成後は、株式会社Sustech（東京都港区、代表取締役：丹野 裕介・飯田 祐一郎）がアグリゲーターとして運営を担当し、国内の卸電力市場、需給調整市場、容量市場において、電力の需給バランスの調整や電力市場への最適な電力供給を行います。

当行は引き続き、「人、地域、社会と、ともに成長し続ける銀行」を目指し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



複数の分散型蓄電池を束ねて、電力の需給バランスの調整や市場での取引を行う事業者

卸電力市場（JEPX）：発電事業者と小売電気事業者が電力を取引する市場（<https://www.jepx.jp>）

電力の需給バランスを短期的に調整するための市場

将来的電力需要に備えて発電能力を事前に確保するための市場(<https://www.occto.or.jp>)

以上